



応用物理学会応用電子物性分科会主催

## 応用電子物性分科会 研究例会 活性化する先端半導体の国内製造

先端半導体の国内製造が加速している。製造のためには、素材、装置、インフラ、ユーティリティ、そして人材が必要となる。本研究会では、半導体産業と研究開発の第一線で活躍されている方々を講師としてお招きし、最先端半導体の製造に必要な主要技術と将来展望、そして若い世代への期待についてご講演いただく。

日時：2026年11月24日（火） 13:00～16:45

会場：ソラシティカンファレンスセンター2階 Terrace Room  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6  
(JR御茶ノ水駅徒歩1分、東京メトロ新御茶ノ水駅直結)  
<https://plaza.solacity.jp>

演題：

- 13:00～13:10 応用電子物性分科会幹事長挨拶
- (1) 13:10～13:50 「先端半導体製造におけるデータ駆動プロセス制御の最前線」  
須藤 岳 (ラピダス株)
- (2) 13:50～14:30 「最新のSiウェーハ技術の動向と日本の強み」  
泉妻 宏治 (グローバルウェハーズ・ジャパン株)
- (3) 14:30～15:10 「先端CMOSトランジスタのチャネル材料と構造」  
高木 信一 (帝京大学)  
— 休憩 (15分) —
- (4) 15:25～16:05 「日本半導体の復活へ向けて、  
先端パッケージングの方向を探る」  
三宅 賢治 (オフィス三宅)
- (5) 16:05～16:45 「最先端半導体工場におけるスマート化とグリーン化」  
井ノ本 実 (キオクシア株)



受付：以下のイベント登録 web ページより事前登録をお願いいたします。

[https://eventpay.jp/event\\_info?shop\\_code=3672191893354666&EventCode=C399963433](https://eventpay.jp/event_info?shop_code=3672191893354666&EventCode=C399963433)

参加費 (テキスト代・消費税込み)：

分科会会員：3,000円、応用物理学会会員 (分科会非会員)：7,000円  
応用物理学会会員 (シニア会員)：2,000円、一般：12,000円、学生：1,000円  
\* 応電分科会賛助会員の方は1社につき1名まで無料。2人目から通常の参加費。

問合せ先：大見 俊一郎 (科学大) E-mail: ohmi@ee.e.titech.ac.jp  
野村 政宏 (東大) E-mail: nomura@iis.u-tokyo.ac.jp  
重川 直輝 (大阪公大) E-mail: shigekawa@omu.ac.jp  
吉田 千秋 (応用物理学会事務局) E-mail: divisions@jsap.or.jp

(スパム対策のため、上の“@”は全角になっています。半角の“@”に置き換えて下さい。)  
応用電子物性分科会ホームページ：<http://annex.jsap.or.jp/ohden/>